

# 第138回日本医学放射線学会 北日本地方会

平成30年6月23日（土）9時00分～

# 第83回日本核医学会 北日本地方会

平成30年6月23日（土）9時10分～

会場：いわて県民情報交流センター「アイーナ」  
盛岡市盛岡駅西通1-7-1  
TEL 019-606-1717

総合受付：小田島組☆ほ～る前（7F）

第1会場：小田島組☆ほ～る（7F）

第2会場：会議室804A（8F）

世話人会：日医放 会議室804B（8F）12時00分～12時30分

核医学 会議室804B（8F）12時30分～13時00分

懇親会：会議室804B（8F）17時45分～

当番世話人

岩手医科大学医学部 放射線腫瘍学科

有賀 久哲

# 日程表

<b>第1会場</b> (7F小田島組☆ほ～る)	<b>第2会場</b> (8F会議室804A)	<b>世話人会・懇親会</b> (8F会議室804B)
8:30～ 開場・受付開始 9:00～ 開会の挨拶		
9:10～10:00 <b>核医学1「心臓、腎、その他」</b> 座長：高浪健太郎（東北大）  10:00～10:50 <b>核医学2「PET」</b> 座長：沖崎 貴琢（旭川医大）  11:00～12:00 <b>診断1「頭部、頸部」</b> 座長：麦倉 俊司（東北大）	9:30～10:20 <b>治療1「胸部」</b> 座長：三輪弥沙子（仙台厚生病院）  10:20～11:00 <b>治療2「粒子線」</b> 座長：廣瀬 勝己（南東北BNCT研究セ）  11:10～12:00 <b>治療3「緩和、その他」</b> 座長：菊池 光洋（岩手県立釜石病院）	
12:00～12:30 <b>ランチョンセミナー</b> 「塩化ラジウム (Ra-223) と 標的アルファ線治療 (Targeted Alpha Therapy) の展望」 演者：筒井 弘一（バイエル薬品株式会社） 座長：及川 博文（岩手医大） 共催：バイエル薬品株式会社  12:30～13:00 休 憩		12:00～12:30 <b>世話人会</b> <b>(放射線学会)</b>
		12:30～13:00 <b>世話人会</b> <b>(核医学会)</b>
13:00～14:00 <b>特別講演</b> 「国際リニアコライダー (ILC) による地域、日本創生」 講師：鈴木 厚人 先生（岩手県立大学 学長） 座長：有賀 久哲（岩手医大）		
14:00～14:40 <b>診断2「体幹部」</b> 座長：鈴木 智大（岩手医大）  14:40～15:30 <b>診断3「IVR、その他」</b> 座長：掛端 伸也（弘前大）  15:30～16:10 <b>核医学・脳神経デビュー</b> 座長：木下 俊文（秋田脳研）  16:10～16:30 <b>治療デビュー</b> 座長：清水 伸一（北大）  16:30～17:20 <b>診断・IVRデビュー</b> 座長：吉岡 邦浩（岩手医大）  17:20～17:35 総 会 17:35～ 閉会の挨拶		
		17:45～ <b>懇 親 会</b>

# 第138回日本医学放射線学会 北日本地方会

平成30年6月23日（土）9時00分～

# 第83回日本核医学会 北日本地方会

平成30年6月23日（土）9時10分～

会場：いわて県民情報交流センター「アイーナ」  
盛岡市盛岡駅西通1-7-1  
TEL 019-606-1717

総合受付：小田島組☆ほ～る前（7F）

第1会場：小田島組☆ほ～る（7F）

第2会場：会議室804A（8F）

世話人会：日医放 会議室804B（8F）12時00分～12時30分

核医学 会議室804B（8F）12時30分～13時00分

懇親会：会議室804B（8F）17時45分～

当番世話人

岩手医科大学医学部 放射線腫瘍学科  
有賀 久哲

## ご案内

- 1) 学会の開場ならびに参加受付は6月23日（土）8時30分からとなります。
- 2) 当日、参加費5,000円を総合受付にてお納めください。
- 3) 日本核医学会北日本地方会の年会費は1,000円です。会員の方は受付にてお納めください。日本医学放射線学会の北日本地方会年会費はありません。
- 4) 北日本地方会プログラム終了後、17時45分より懇親会を開催いたします。ご参加の方は受付の際に懇親会費3,000円を添えてお申し込みください。今回デビューの先生は表彰ならびにご挨拶の場がございます。また、優秀演題賞の発表ならびに表彰もがございます。皆様是非ご参加ください。なお、申し込み・参加費支払い後のキャンセル・払い戻しは致しかねます。
- 5) 一般演題、デビューセッションともに発表時間は口演7分、討論3分です。
- 6) 発表はすべてPCプレゼンテーションで行っていただきます。詳細は右頁の「PCプレゼンテーションの要領」をお読みください。
- 7) 発表者は抄録の提出をお願いいたします。400字以内で演題名・所属・発表者・抄録の順で記載し、6月23日（土）までに下記アドレスへtext形式またはword形式にてお送りください。  
jrs138kitanihon@yamada-planning.co.jp (演題応募のアドレスと同様)  
当日に学会会場でUSBメモリ等による提出は受け付けいたしません。
- 8) 座長の先生はセッション開始の10分前までに会場にお入りいただき、次座長席にて待機をお願いいたします。
- 9) ランチョンセミナーでは昼食を用意いたします。
- 10) 世話人会は、8階会議室804Bにて行います。  
放射線学会 12:00～12:30  
核医学会 12:30～13:00

## PCプレゼンテーションの要領

- 1) 会場にご用意するPCのOSはWindows10 Proです。ソフトウェアは、Microsoft Power Point 2007・2010・2013・2016をご準備いたします。Macintoshはご用意しておりません。画面解像度は1024×768です。
- 2) ご発表のプレゼンテーションファイルは、USBメモリー、またはCD-Rにてお持ちください。Macで作成されたデータでの発表の場合は、ご自身のMacをお持ち込みください。
- 3) 動画がある場合はご自身のPCをお持ち込みください。持込PCは、ミニD-sub15ピンの出力ができるよう、可能なPCまたは変換アダプタを各自ご用意ください。ACアダプタは必ずお持ちください。
- 4) フォントはトラブル回避のために下記フォントを推奨いたします。  
日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝  
英語：Arial、Arial Black、Century、Century Gothic
- 5) PC受付は、8時30分より開始いたします。ご発表の30分前（第1セッションは20分前）までに、発表ファイルまたはご自身のPCをPC受付までお持ちください。お預かりした発表ファイルは本学会の発表以外の目的には使用せず、学会終了後ただちに消去いたします。お預かりしたPCは会場内の映像オペレーターから返却いたします。
- 6) 映像はプロジェクター1面投影になります。演壇には、液晶モニター、キーボード、マウス、レーザーポインターをご準備いたします。ご発表の際、スライド1枚目が表示された状態にいたしますので、発表中のスライド送りは、演者自身で操作してください。

# 日程表

## 第1会場：7F小田島組☆ほ～る

・開会の挨拶 9:00～ 当番世話人 有賀 久哲

### ・一般演題 9:10～12:00

演題番号	時間	セッション名	座長
核医学1 (1-5)	9:10～10:00	心臓、腎、その他	高浪健太郎 (東北大 放診)
核医学2 (6-10)	10:00～10:50	PET	沖崎貴琢 (旭川医大 放)
診断1 (1-6)	11:00～12:00	頭部、頸部	麦倉俊司 (東北大 放診)

ランチョンセミナー 12:00～12:30

座長：及川 博文 (岩手医大 放)

### 「塩化ラジウム (Ra-223) と 標的アルファ線治療 (Targeted Alpha Therapy) の展望」

バイエル薬品株式会社 メディカルアフェアーズ本部 Ra-223メディカルアフェアーズ  
筒井 弘一 様

共催：バイエル薬品株式会社

特別講演 13:00～14:00

座長：有賀 久哲 (岩手医大 放)

### 「国際リニアコライダー (ILC) による地域、日本創生」

岩手県立大学 学長 鈴木 厚人 先生

### ・一般演題 14:00～15:30

演題番号	時間	セッション名	座長
診断2 (7-10)	14:00～14:40	体幹部	鈴木智大 (岩手医大 放)
診断3 (11-15)	14:40～15:30	VR、その他	掛端伸也 (弘前大 放)

### ・デビューセッション 15:30～17:20

核医学・脳神経デビュー (1-4)	15:30～16:10	木下俊文 (秋田脳研 放診)
治療デビュー (5-6)	16:10～16:30	清水伸一 (北大医 放治)
診断・IVRデビュー (7-11)	16:30～17:20	吉岡邦浩 (岩手医大 放)

・北日本地方会総会 17:20～17:35

・閉会の挨拶 17:35～ 当番世話人 有賀 久哲

## 第2会場：8F会議室804A

### ・一般演題 9:30～12:00

演題番号	時間	セッション名	座長
治療1 (1-5)	9:30～10:20	胸部	三輪弥沙子 (仙台厚生病院 放治)
治療2 (6-9)	10:20～11:00	粒子線	廣瀬勝己 (南東北BNCT研究セ)
治療3 (10-14)	11:10～12:00	緩和、その他	菊池光洋 (岩手県立釜石病院 放)

## 8F会議室804B

### ・世話人会 12:00～13:00

放射線学会	12:00～12:30
核医学会	12:30～13:00

### ・懇親会 17:45～

# 第1会場：7F小田島組☆ほ～る

## 核医学1. 「心臓、腎、その他」 9:10～10:00

座長：高浪健太郎（東北大 放診）

- 冠動脈造影検査（CAG）で無所見を示した症例の負荷<sup>201</sup>Tl SPECTと<sup>13</sup>N-NH<sub>3</sub> PET/CT心筋血流検査所見の比較  
北海道大野記念病院 放診 宮崎知保子、山本和香子  
同 循環器内科 三浦史郎、山下武廣  
同 画像診断科 安藤 彰、本間 仁
- Patlak plotによるN-13 ammonia心筋血流指標算出の試み  
釧路孝仁会記念病院 放 秀毛範至、上林倫史、宮崎知保子、大西拓也  
同 循環器内科 青柳伸吾、山本綱記  
小笠原慎、下重晋也、山本均美、齋藤礼衣
- <sup>99m</sup>Tc-DTPA腎動態シンチグラフィによるGFR測定における側面像の有用性の検討  
福島県立医大 先端臨床研究センター 菅原茂耕、織内昇  
同 放 菅原茂耕、石井士朗、菊池歩那美、蛭田まほり  
柳沼佑基、渡辺剛宏、山國遼、箱崎元晴、末永博紀  
藤巻秀樹、黒岩大地、関野啓史、長谷川靖、橋本直人  
伊藤浩  
同 附属病院 核 石井士朗、赤谷憲一、織内昇
- 寝台連続移動撮像の使用経験  
函館五稜郭病院 PETセンター 梶智人、小山内幸次、木下淳、高橋敦司
- 去勢抵抗性前立腺がんのRa-223治療におけるCZT SPECT/CTを用いた治療効果判定予測への試み  
旭川医大 放 中山理寛、沖崎貴琢

## 核医学2. 「PET」 10:00～10:50

座長：沖崎貴琢（旭川医大 放）

- 悪性脳腫瘍の鑑別における<sup>18</sup>F-FDG PET/CT検査の有用性について  
釧路孝仁会記念病院 放 上林倫史、宮崎知保子、大西拓也、青柳伸悟  
同 脳外 齊藤修、稲垣徹、入江伸介、齋藤孝次
- 結腸癌に連続するFDG高集積のPET/CT所見と病理所見の比較検討  
東北大 放診 加賀谷由里子、外山由貴、太田瑛梨、前川由依  
齊藤美穂子、高浪健太郎、高瀬圭
- FDG PETで指摘し得た顕微鏡的多発血管炎の1症例  
東北大 放診 太田瑛梨、加賀谷由里子、外山由貴、齊藤美穂子  
高浪健太郎、高瀬圭
- 当院における半導体PET/CTの初期経験  
東北大 放診 高浪健太郎、外山由貴、太田瑛梨、加賀谷由里子  
前川由依、齊藤美穂子、高瀬圭
- 最新半導体PET/CTにおける上腹部病変への呼吸同期の有用性  
東北大 放診 外山由貴、高浪健太郎、太田瑛梨、加賀谷由里子  
前川由依、齊藤美穂子、高瀬圭

診断1. 「頭部, 頸部」 11:00~12:00

座長: 麦倉俊司 (東北大 放診)

1. Crowns and sides of the cerebral gyriの皮質・皮質下を侵した浸透圧性脱髄症候群の一例  
市立札幌病院 放診 藤井宝顕、寺江聡、井浦孝紀、高橋文也、竹井俊樹  
白淵浩明  
同 神内 田島康敬  
同 精神医療センター 奥村真佑、高田秀樹
2. 大脳表在静脈への還流障害を来したサルコイドーシスの一例  
東北大 放診 竹下翔、明石敏昭、佐藤志帆、北見昌広、村田隆紀  
梅津篤司、麦倉俊司、高瀬圭
3. 遺残原始舌下神経動脈解離により生じた舌下神経麻痺の1例  
青森県立中央病院 放 岩村暢寿、角田晃久、渋谷剛一  
同 神経血管内治療部 岩村暢寿、緑川宏  
弘前大 放 小野修一、青木昌彦
4. anti-drive、MSDE法を用いたvessel wall imagingの検討  
山形大 放診 平賀利匡、鹿戸将史、進藤秀樹、菅井康大、高橋利幸  
小畑淑恵、鈴木啓介、豊口裕樹、桐井一邦、渡會文果  
根本建二
5. High resolution 3D WATSc法による耳下腺内顔面神経の描出  
山形大 放診 渡會文果、鹿戸将史、平賀利匡、豊口裕樹、進藤秀樹  
菅井康大、高橋利幸、小畑淑恵、鈴木啓介、桐井一邦  
根本建二
6. 多系統萎縮症におけるプロトン密度強調画像を用いた小脳の信号強度の検討  
北大病 放 山口晃典  
同 放診 原田太以佑、工藤興亮  
同 神内 松島理明、矢部一郎、佐々木秀直

---

ランチョンセミナー 12:00~12:30

座長: 及川博文 (岩手医大 放)

「塩化ラジウム (Ra-223) と  
標的アルファ線治療 (Targeted Alpha Therapy) の展望」

バイエル薬品株式会社 メディカルアフェアーズ本部 Ra-223メディカルアフェアーズ

筒井 弘一 様

共催: バイエル薬品株式会社

特別講演 13:00~14:00

座長: 有賀久哲 (岩手医大 放)

「国際リニアコライダー (ILC) による地域、日本創生」

岩手県立大学 学長 鈴木 厚人 先生

## 診断2. 「体幹部」 14:00～14:40

座長：鈴木智大（岩手医大 放）

7. 骨髄移植後に発症したcalcineurin-inhibitor induced pain syndrome (CIPS) の1例  
札幌医大 放診 大沼ゆりな、小山奈緒美、小野寺麻希、小野寺耕一  
山直也、畠中正光  
同 血液内科学 井山諭、小船雅義
8. 下大静脈腫瘍栓を伴った悪性リンパ腫の1例  
青森県立中央病院 放 角田晃久、岩村暢寿、渋谷剛一  
弘前大 放 掛端伸也、対馬史泰、三浦弘行、小野修一
9. 微小肺血管面積による肺移植後閉塞性細気管支炎症候群の診断精度研究  
東北大 放診 佐藤嘉尚、富永循哉、高瀬圭  
同 呼 松田安史  
同 加齢医学研究所 呼 岡田克典
10. 非外傷性血気胸の一例  
東北医科薬科大 放 佐谷望、田村亮、村中美千帆、松浦智徳、小山周樹  
同 呼 田畑俊治

## 診断3. 「IVR、その他」 14:40～15:30

座長：掛端伸也（弘前大 放）

11. 肝中央部HCCに対しマイクロバルーンカテーテルで遠位血管閉塞下TACEが有効だった1例  
製鉄記念室蘭病院 放 湯浅憲章  
同 消化器・血液腫瘍内科 藤井重之、前田征洋
12. 洗浄液細胞診併用CT下生検の有用性  
弘前大 放・診 辰尾宗一郎、対馬史泰、掛端伸也、藤田大真、丸山翔  
辰尾小百合、柿崎沙野、藤田環、三浦弘行、小野修一  
同 放・腫瘍 青木昌彦
13. 移植腎に生じた腎細胞癌に対してMRガイド下経皮的凍結療法を施行した一例  
斗南病院 放診 中村友亮、作原祐介、清水匡
14. 低線量CT venographyを用いた下肢DVTの診断能：下肢静脈エコーとの比較  
新潟大 放 佐藤辰彦、堀井陽祐、吉村宣彦、青山英史
15. 24時間365日即時読影体制での5年間  
公立置賜総合病院 放 伊東一志、菅原千智、木村雅俊、東野太樹、松枝怜  
山形大 放 高橋利幸、進藤秀樹  
東北大 放診 影山咲子  
日本海総合病院 放 新野一穂  
米沢市立病院 放 柴田芽亜理

## 核医学・脳神経デビュー 15:30～16:10

座長：木下俊文（秋田脳研 放診）

### 1. 橋梗塞・出血後の小脳の血流低下

秋田大 放

秋田脳研 放診

笹嶋素子、橋本学

木下富美子、篠原祐樹、木下俊文

### 2. 3D-ASLを用いた髄膜腫における悪性度評価の検討

秋田大 放

秋田大 脳外

秋田大 病理

笹嶋素子、高橋聡、松田雅純、大谷隆浩、橋本学

高橋和孝、清水宏明

南條博

### 3. 当科で経験した腫瘍性骨軟化症の2例

岩手医大 放

吉田宗平、鈴木智大、川島和哉、濱野亮、折居誠

鈴木美知子、中山学、田村明生、小原牧子、加藤健一

江原茂

### 4. 腹臥位MRIで診断しえた脊髄終糸症候群の一例

北大病 放診

北大病 神内

北大病 脳外

志藤元泰、原田太以佑、藤間憲幸、Tha Khin Khin

工藤與亮

松島理明、佐々木秀直

濱内祝嗣

## 治療デビュー 16:10～16:30

座長：清水伸一（北大医 放治）

### 5. ステロイドを用いずに保存的に改善した放射線脳壊死の一例

東北大学 医学部医学科6年

同 放

杉原嘉一

神宮啓一、松下晴雄、梅澤玲、石川陽二郎、山本貴也

武田一也、片桐佑、田坂俊、福井勝哉

### 6. 乳房温存術後放射線療法における通常照射と短期照射の比較検討

東北大 放治

大崎市民病院 放治

尾股聡、松下晴雄、梅澤玲、山本貴也、石川陽二郎

武田一也、片桐佑、田坂俊、福井勝哉、鈴木友

川端広聖、岸田桂太、寺村聡司、神宮啓一

坂谷内徹

診断・IVRデビュー 16:30～17:20

座長：吉岡邦浩（岩手医大 放）

7. 腸管症型T細胞リンパ腫の2例

福島県立医大 放

渡邊宏剛、伊藤浩、橋本直人、長谷川靖、石井土朗  
関野啓史、黒岩大地、藤巻秀樹、末永博紀、箱崎元晴  
山國遼、柳沼佑基、菊地歩那美、蛭田まほり  
織内昇、菅原茂耕、赤谷憲一

福島県立医大 先端臨床研究セ

8. 腹腔内出血を契機に発見されたparasitic myomaの一例

岩手県立中央病院 放

藤田洸太郎、及川茂夫、佐々木康夫、関澤琢郎  
及川朋美、石川一郎、千葉裕子、水野恵子  
三浦史晴

同 産婦人科

9. 腎細胞癌におけるCTと病理のT分類の比較

弘前大 医学部医学科

高山彩果

同 放・診

対馬史泰、丸山翔、辰尾小百合、辰尾宗一郎  
柿崎沙野、藤田環、藤田大真、掛端伸也、三浦弘行  
小野修一  
青木昌彦

同 放・腫瘍

10. 両側腎に発生した多発腎細胞癌に対して凍結凝固療法を施行した2例

東北大学病院 放診

大中祐太、佐藤友美、竹下翔、清治和将、高瀬圭

11. 固有肝動脈損傷に対してcovered stent留置が有効であった一例

青森県立中央病院 放

四ッ谷千尋、角田晃久、渋谷剛一、岩村暢寿

## 第2会場：8F会議室804A

---

治療1. 「胸部」 9:30～10:20

座長：三輪弥沙子（仙台厚生病院 放治）

1. III-IV期食道癌の予後因子に関する検討

弘前大 放

佐藤まり子、柿崎沙野、一瀬浩司、田中円葵  
藤岡一太郎、川口英夫、畑山佳臣、青木昌彦  
廣瀬勝己、高井良尋

南東北BNCT研究セ

2. 食道癌加療後リンパ節再発からみるCTV縮小の可能性

山形大 放治

矢野菜津子、市川真由美、山田真義、赤松妃呂子  
原田麻由美、佐藤啓、根本建二

久留米大 放

金子崇

3. 放射線治療が有効であったと思われる食道原発悪性黒色腫の3例

秋田大 放

熊谷聡、和田優貴、安倍 明、奥山枝里子、畠山賢仁  
高木倫子、橋本学

4. 肺癌加療後リンパ節再発からみるCTV縮小あるいは拡大の可能性

仙台厚生病院 放治

三輪弥沙子、渡会二郎、山崎哲郎

山形大 放治

根本建二

5. 体幹部定位放射線治療における視認下能動的呼吸停止システム基盤の開発研究

東北大学病院 放治

石川陽二郎、角谷倫之、梶川智博、田中祥平  
松下晴雄、梅澤玲、山本貴也、武田一也、片桐佑  
田坂俊、福井勝哉、鈴木友、川端広聖、岸田桂太  
寺村聡司、尾股聡、神宮啓一

治療2. 「粒子線」 10:20～11:00

座長：廣瀬勝己（南東北BNCT研究セ）

6. 胃癌術後肝転移再発に対する陽子線治療

南東北がん陽子線治療セ

山口久志、竹山晃史、遠藤大雅、瀬戸一郎、小野崇  
高山香名子、鈴木志恒、和田仁、菊池泰裕、村上昌雄  
廣瀬勝己、高井良尋

南東北BNCT研究セ

7. スポットスキヤニング陽子線治療における照射中線量分布モニタリング技術の開発

北大医 放治

清水伸一、小橋啓司

同 放

平山嵩祐、田村昌也、白土博樹

北大 工

松浦妙子、梅垣菊雄

8. 頭蓋底・上位頸椎脊索腫に対する炭素イオン線治療（60.8 Gy (RBE)/16回）の長期成績

放射線医学総合研究所病院

小藤昌志、林和彦、伊川裕明、鎌田正

9. 頭頸部BNCTにおける線量を規定する粘膜の輪郭入力エラーの影響

南東北BNCT研究セ

廣瀬勝己、加藤貴弘、竹内瑛彦、加藤亮平、高井良尋  
佐藤まり子、川口英夫、畑山佳臣、青木昌彦

弘前大 放

治療3. 「緩和・その他」 11:10～12:00

座長：菊池光洋（岩手県立釜石病院 放）

10. 放射線治療併用免疫療法により興味深い抗腫瘍効果を示した再発腎細胞癌の1例  
むつ総合病院 放 真里谷靖  
同 泌 吉川和暁
11. ランゲルハンス細胞組織球症に併発した頸椎脊索腫の1例  
山形大 放 赤松妃呂子、市川真由美、矢野菜津子、山田真義  
放射線医学総合研究所病院 原田麻由美、佐藤啓、根本建二  
小藤昌志
12. 当科での緩和照射の現状  
八戸赤十字病院 放 田口雅海
13. 局所進行胃癌に対する緩和的放射線治療の有効性の検討  
弘前大学医学部附属病院 放治 田中円葵、畑山佳臣、川口英夫、佐藤まり子  
藤岡一太郎、一瀬浩司、青木昌彦  
南東北BNCT研究セ 廣瀬勝己、高井良尋
14. Ra-223療法開始後に溶骨性変化が急激に進行した去勢抵抗性前立腺癌骨転移の2例  
岩手県立釜石病院 放 菊池光洋  
岩手医大 放 菊池光洋、瀬川昂史、及川博文、角原久夫、中村隆二  
有賀久哲

# 交通案内

JR盛岡駅2F北改札から西口へと進み  
会場の「アイーナ」まで徒歩5分で  
ご移動いただけます。



# 会場案内

アイーナ7F



アイーナ8F

